

平成21年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課(内線:7317)

2目 水産業振興費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 近場漁場資源増産 促進事業	5,233	0	5,233				5,233	
トータルコスト	9,376千円 (前年度 0千円)							
従事する職員数	正職員:0.5人							
主な業務内容	制度設計、周知説明・指導、計画の承認、補助金交付事務							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
<p>「沿岸漁業振興ビジョン」の中で、漁業経営の体質強化として「近場漁場の有望資源の増産」を掲げており、燃油高騰の影響を受けにくい近場の磯場漁場における漁業生産の増大を図るものである。</p> <p>(1) 磯場の生産力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・藻場造成 沿岸域の基礎生産を支える藻場の造成を推進(活動支援、公共事業との連携推進)</li> <li>・イワガキ付着面再生事業 天然イワガキの持続的な生産を確保するための付着面の清掃活動を支援</li> </ul> <p>(2) 磯場の資源増大事業</p> <p>アワビ、サザエの資源を増産するための、放流事業拡大を促進するための支援</p>								
2 事業内容 (単位:千円)								
事業区分	実施内容	事業主体	補助率	事業費				
アラメ・クロメ種苗生産	移植用アラメ・クロメ苗(種苗)の生産	鳥取県栽培漁業協会	委託	912				
アラメ藻場造成	沿岸でのアラメ移植	鳥取県栽培漁業協会	委託	410				
藻場造成実践活動助成	漁業者等は労務を提供し、県はその他経費を支援し、協働で藻場造成・調査を実施	漁業者、NPO等	10/10	1,509				
藻場分布・経過調査・新技術開発	藻場分布調査、アラメ移植後の経過調査、クロメ移植技術開発	栽培漁業センター →水産試験場	—	340				
イワガキ付着面再生事業	イワガキ幼生の付着時期である9月～10月に漁港周辺のコンクリートブロック等から他生物を除去する	市町村(1/3) 漁協 (1/3)	1/3	498				
磯場資源増大事業	増産計画を策定・実行しようとする漁協が放流する種苗代(増加分)を助成	漁協	1/2	1,187				
事務費				377				
合計				5,233				